サンライズヒル 介護老人保健施設

笑顔と感動あふれるコミュニティ

サンライズヒル 68号

平成24年5月18日発行

発行者名　介護老人保健施設　サンライズヒル（熊本リハビリテーション病院併設）
〒869－1106　菊池郡菊陽町曲手760　TEL096－232－5656

Contents

●サンライズヒルニュース …… P2·3
●各種報告 …… P4·5
●通所リハビリテーション通信 …… P6·7
●INFORMATION …… P8

基本方針

●個人の意思と権利を尊重し、質の高い生活の場を提供します。
●家庭復帰をめざしたリハビリテーション医療と個別対応の栄養管理及び看護介護サービスを行います。
●実り豊かな人生のひとときを快適に過ごしていただく為の総合的なケアサービスの提供を行います。
●地域福祉の充実や在宅高齢者の生活支援を行います。

ゲスト紹介

今回ご紹介させていただくゲストは西島保章様です。西島保章様は明治44年のお生まれで今年101歳になられます。昨年は町長さんやご親族の方々など沢山の方が西島様の百寿のお祝いにかけつけられ、楽しい時間を過ごしておられました。以前は教育委員長や、選挙管理委員などを歴任されておられたそうで、町の歴史などをお話して下さいます。

100歳になられた今もご自分の事はご自分でされ、歩行器で元気に歩かれています。これからも100歳とは思えないお元気な姿を私たちに見せて下さいね。　（看護介護部：前澤）

お知らせ・ご案内

編・集・後・記

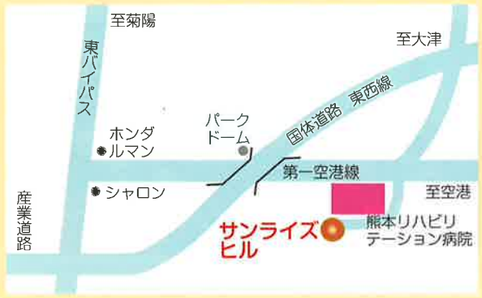
桜の開花時期は前年の秋から春にかけての気温が影響すると考えられています。桜の花芽は前年の夏に形成され、その後、休眠に入りますが、秋から冬にかけて一定期間、低温にさらされると休眠から目覚めるそうです。つまり暖かい環境だけでは開花しないということです。これは私たち人間も同じではないでしょうか？厳しい環境を乗り越えてこそ美しい花を咲かせることが出来る。言い換えれば「夢を叶える」といったところでしょう。「私の春ももうそこだ」と期待し、夢は大きく志は高く今年度も頑張っていこうと思います。　（リハ科：村川）

お問い合わせ
ご連絡電話番号 096-232-5656 介護老人保健施設 サンライズヒル

INFORMATION

通所リハビリテーション、入所、カルチャー、ボランティア担当

支援相談員　山口 まで



社会医療法人社団熊本丸田会

MARUTA-KAI

熊本整形外科病院
熊本リハビリテーション病院
介護老人保健施設サンライズヒル
訪問看護ステーションひまわり
指定居宅介護支援事業所サンライズヒル
菊池地域リハビテーション広域支援センター
通所リハビリテーション熊リハ病院

「個人情報保護について」サンライズヒルでは、ご利用者様・その他の関係者様に関しての個人情報に関連する法令の遵守に取り組んでいます。

ご挨拶

施設長　森岡　由紀

木々や花々、鳥たちの息吹あふれる季節となりました。いつもサンライズヒルをご支援いただき心より感謝申し上げます。

先日の家族会にはご多用の中　たくさんのゲストとご家族様にご参加いただき誠にありがとうございました。桜の開花時期とははずれてしまいましたが、歌声と笑顔いっぱいの和やかな時間を共有することが出来ました。

今年度の介護報酬改定では国の地域包括ケアの考え方を反映し、在宅でのケアに力点が大きくシフトしてきました。介護老人保健施設の役割も今まで以上に在宅復帰・在宅生活支援機能が求められ、医療対応、看取りまで担う幅広いものとなっています。

昨年度より、“地域における介護・リハビリの大規模多機能拠点”たらんことを中期ビジョンにかかげています。今年度もお一人おひとりの多様なニーズにお応えできるよう職員一同　専門性や人間性を高めてまいりたいと思います。ご指導のほど何卒よろしくお願い致します。

家族会

去る３月24日土曜日、家族会を開催致しました。今回はお花見バーベキューを予定していたのですが、桜の開花の遅れ、当日の気温が２月並み、と悪条件が重なってしまった為にサンライズヒル内で実施する事となりました。それにも関わらず、50名もの参加者が集う温かい家族会となりました（中には大牟田から駆けつけてくださった方もいらっしゃいました！）。皆様にはバーベキューをはじめ、焼きそば・オードブル・饅頭等がテーブルに所狭しと並ぶ、「花より団子」の会となりましたが、満足して頂けたでしょうか？後半にはサンライズヒルが誇る「フレッシュシンガーズ」による唱歌を堪能して頂く等、有意義な時間を共有させて頂きました。皆様お忙しい中参加して頂き、ありがとうございました。

（通所：岩崎）

【平成 24 年度　介護報酬改定について】

介護保険制度が発足して12年が経過し、今年は介護報酬の4度目の改定が行われました。今回の改定率は全体で1.2%（在宅1.0%・施設0.2%）のプラス改定と言われております。

しかし、これまで介護職員の賃金引き上げ等のために国が支給してきた介護職員処遇改善交付金（報酬の2%程度）が「介護職員処遇改善加算」として組み込まれたことにより、実質的には0.8%のマイナス改定となりました。

当施設においては、老人保健施設（一般入所）、（介護予防）短期入所療養介護、（介護予防）通所リハビリテーションにおいてほとんどの基本サービス費が引き下げられております。代わりに前述致しました「介護職員処遇改善加算」の創設により老人保健施設（一般入所）、（介護予防）短期入所療養介護については1.5%、（介護予防）通所リハビリテーションについては1.7%が介護報酬に加算され、この加算による収入を介護職員の給与に反映させていただくこととなりました。

必要な人材を確保し、サービスの質を保つ為に必要な加算として皆様のご理解とご協力をお願いできればと思います。

4月14日（土）には、ご利用者、ご家族を対象とした「平成24年度介護報酬改定説明会」を開催させていただきました。

1．平成24年度介護報酬改定の概要　2．介護職員処遇改善加算について　3．各サービス毎の改定の概要（入所・短期入所・通所）の内容でご利用者、ご家族合わせて20数名のご参加をいただきました。

今後も変更点や加算等につきましては、個別にご説明し、安心して当施設のサービスをご利用いただけるよう努めて参ります。お気づきの点やご不明な点等ございましたら、いつでもご相談ください。

（社会福祉室：課長　山口）

シャンソンコンサート

３月22日（木）の午後より、シャンソン曲のリサイタルがサンライズのホールにて開催されました。ピアノの生演奏にあわせ、明るく陽気な数々の歌を披露していただきました。

ゲストの皆様は手拍子を打たれ、時にささやく様な歌声に食い入るように見て、聞いておられました。“瀬戸の花嫁”を歌われた際には、一緒に口ずさむ方もおられ、大変に楽しまれているご様子でした。

（看護介護部：古川）

新人職員紹介

名前
①誕生日
②趣味
③座右の銘

事務部

中嶋　聡
①平成1年8月19日
②スポーツ
③七転び八起き

看護介護部

星子文子
①秘密
②登山
③なし。強いて言えば「心に太陽を」。

コラム

圧迫骨折について

入所、通所のゲストの皆様に多く見られる圧迫骨折（脊椎椎体圧迫骨折）について、簡単な説明と注意点を述べたいと思います。

まず、圧迫骨折とは脊椎（背骨）に加わった外からの力によって、背骨のねじれ、前屈が働いたときに損傷される骨折のことです。症候としましては主に腰背痛、脊骨の変形が見られます。また骨折した際に神経の損傷があった場合、麻痺が出現することもあります。

主に骨粗鬆症が原因ですが、起居動作や床の物を拾う時、固い椅子や便座に座った時、よろめき尻餅をついた時、重い物を持ち上げた時、長年の前屈姿勢、など弱い力でも発症するケースが多いです。

つまり、転倒の危険性がある、移乗動作に介助が必要、背骨が曲がっている、骨粗鬆症の診断を受けている方はとても注意が必要ということです。

当てはまる方ご自身はもちろん、家族の方も転倒に注意する事はもちろん、普段の生活の中で重い物を無理して持ち上げたり、しゃがんで床の物を拾わないように十分に注意しましょう。また普段から胸を張るなどの正しい姿勢も大切です。

（ＯＴ：池田）

研修報告

第４回　中堅職員研修

平成24年１月26日㈭・27日㈮に全老健主催の「第４回　中堅職員研修会」に参加させて頂きました。今回の研修は施設で５年以上勤務している職員を対象に行われたものであり、内容は食事・排泄など基本的なケアに関わる事、また認知症・身体拘束・リハビリテーション・職員へのコーチング、その他に社会保険・介護保険・介護報酬改定など、２日間の研修に盛り込まれていました。今回の研修で印象に残ったのは、介護報酬改定の内容で、今回の改定に当たって実質的にはマイナス改定であり、プラスにする為には、今後施設での要介護度４～５のゲスト様の受け入れ、在宅復帰率50%以上、平均在院日数300日未満などの問題をクリアしていく事などが重要となっているようです。今回の研修で、今後のサンライズヒルはどうあるべきか？など、とても考えさせられる２日間でした。

今回の研修を通して学んだ事を活かし、今後もゲスト様やそのご家族様にとってよりよいケアを提供できるように努力していきたいと思います。

（看護介護部：内古閑）

食事・排泄・入浴ケア講座

平成24年２月25日㈯に「認知症と寝たきりをつくらない」食事・排泄・入浴ケア講座に参加させて頂きました。私達の仕事に求められるテーマは、『ご利用者』の生活。食事・排泄・入浴、そして人生の目的や非日常の豊かさ等…“生活とは”のテーマに沿っての講座でした。

特に「何から取り組み始めても決して遠回りではありません」の講座内容が印象的で、改めて生活リハビリの大切さを再確認することができました。今後は、生活リハビリを通して出来る事から少しずつ支援を行い、ゲスト様個人の生活の質の向上へと努めていきたいと思います。

（看護介護部：角田）

エコ・クリーン部会主催による病院前の清掃活動について

今年も3月15日（木）に病院前の公道の清掃活動を大勢の職員の協力を頂き実施しました。今回の感想ですが、後で回収したゴミの量の少なさを見て大変驚きました。年々ゴミの量が少なくなってきている様な気がします。「綺麗なところには、人はゴミを棄てない」を合言葉に来年も是非実施したいと思います。

（施設管理　川副）

サンライズ LSA

平成23年度、サンライズLSAは通所にて毎月休まず活動致しました。（注…サンライズLSAというのは、通所リハの職員を中心に始まった、職員が行う音楽活動のことです）

3月には、昨年同様入所食堂にステージを設置しての拡大版を行いました。普段の通所ルームよりも広い空間で、季節に相応しい選曲（例：「仰げば尊し」「蛍の光」「さくら」等）をお届け致しました。入所で行うのはこれで4回目となりますが、回を増すごとに多くの反応を頂くようになったと感じますので、徐々に入所のゲストの方にも我々の活動が浸透してきたのでしょうか？相変わらず危なっかしい完成度なので恐縮ですが、本年度もこの拡大版は継続していこうと考えております。次回開催の際は、1度ご覧になった方もそうでない方も是非参加して頂けるよう、お願い致します。また、メンバー募集も随時行っておりますので…そちらもお待ちしております（急務です！）（通所：岩崎）

ストリームコンサート

3月21日㈬にサンライズヒルにて、ストリームコンサートが開催されました。今回は「ありがとう」「早春賦」「荒城の月」「四季の唄」など、春らしい歌が多く、ゲストの方々には馴染みのある曲ばかりを演奏していただきました。一緒に歌を歌われたり、口ずさまれるゲストや、手拍子をされるゲストの方もおられ、みなさんうっとりと、歌に聞きほれていらっしゃいました。

ぜひ、また素敵な歌声を聞かせて下さい。

（看護介護部：後藤圭）

「訪問看護ステーションひまわりと当施設とのつながり」

訪問看護ステーションひまわりでは、看護師15名とリハビリスタッフ（兼務）理学療法士8名、作業療法士６名、言語聴覚士1名で、病気や障害をもちながら在宅で生活されている方へ訪問し、安心、安全な在宅療養が出来るようお手伝いさせて頂いております。

訪問内容は①病状観察②医療処置（床ずれ予防や処置、各種カテーテル管理点滴、在宅酸素や人工呼吸器の管理、痰の吸引、人工肛門・膀胱の管理など）③身の回りのお世話（体拭き、洗髪、入浴介助、排泄介助、口腔ケアなど）④栄養相談⑤介護相談⑥リハビリテーション⑦終末期の看護⑧認知症の看護⑨精神、心理的な看護⑩病院・他施設との連絡調整　など行なっております。

サンライズヒルに入所されている方や、通所を利用されている方で当ステーションひまわりを利用されている方々に対しましては、状態変化時や継続して看ていただきたいことを、担当の看護師や介護スタッフ、リハスタッフの方と連携し在宅でも施設でもゲストの皆様が安心して過ごせるような取り組みをさせて頂いております。まだまだ足りない分がありますので、いろんな声を頂けると有難いです。

また、今年の2月22日にはサンライズヒルのレクレーションホールにおいて「訪問看護ステーションについて」と題しまして、当ステーションひまわりの看護の実際を発表させて頂きました。沢山のスタッフの方々の参加を頂き、深く感謝申し上げます。

最後に、訪問看護ステーションひまわりの利用に関しましては、かかりつけの医師やケアマネジャー、又は訪問看護ステーションひまわり096-232-3113にご相談下さい。

（訪問看護ステーションひまわり：江藤　美鈴）

MARUTA-KAI　訪問看護ステーション ひまわり

まごころレシピ

桜は新しい１年の始まりを感じさせてくれます。

桜の香りは咳き止めに効果があり、二日酔いに効くといわれています。また、桜の葉は、胃腸を整え、下痢止めの作用があるとして昔から用いられていました。

桜は、心を明るくし、向上心を高め、幸せな気分にさせてくれます。

桜を見、桜餅を食べて、良い１年のスタートを切りましょう。

（栄養科：村山）

道明寺桜餅

<材料>8個文

道明寺粉	80g
砂糖	10g
熱湯	140cc
食紅	適量
こし餡	160g
塩漬け桜の葉	8枚

作り方

①道明寺粉と砂糖を電子レンジ対応の耐熱容器へ入れて混ぜ、食紅で薄くピンクに色を付けた熱湯を注ぎ、ざっと混ぜてラップをして吸水させておきます。

②塩漬け桜の葉は水洗いし、水に10分程つけて塩抜きをします。

③❶の道明寺粉をラップをかけたまま電子レンジ（500W）で約2分加熱し、そのまま15分程蒸らします。

④十分蒸らしたら、ラップをはずし、しゃもじで軽く混ぜ合わせ、粘り気を出しておきます。

⑤粘り気の出た道明寺粉で丸めたこし餡を包みます。

⑥❺に桜の葉で包みます。内側が表になるように包みます。

通所リハビリテーション通信

皆様、こんにちは。新緑の候いかがお過ごしでしょうか。通所リハビリテーションでは、快適な環境の中でのリハビリ・各種レクリエーションの他に交流会やアクティビティ活動・調理会など色々なプログラムを準備しております。今後も楽しいプログラムを盛り込んでいきたいと思いますので、やってみたいことなどがございましたら、通所スタッフまでお申し付け下さい。

バレンタインデーチョコ作り

2月14日㈫、バレンタインチョコ作りを行いました。ゲストには板チョコを刻んでもらったり、チョコを溶かし容器に流したりと楽しんで頂きました。トッピングも皆様手馴れており、個性的に仕上がりました。その場で食べて帰られるゲストや、御自宅に持って帰って家族と一緒に食べる方もいらっしゃいました。お味の方は如何だったでしょうか？　（通所：小林）

ホワイトデークッキー作り

3月13日㈫・14日㈬にホワイトデークッキー作りを行いました。ゲストには生地を伸ばし、いろんな形に型取りして頂き、思い通りのクッキーが出来上がりました。おやつ時に焼き上がったクッキーを皆さんで頂き『美味しい！』と笑顔が見られていました。
（通所：小林）

曜日対抗レクリエーション

2月3日（金）は節分でした。通所リハの恒例行事「曜日対抗レクリエーション」では、節分をテーマにしたレクリエーションプログラムを企画し、2月に実施致しました。ご覧の様に、並んでいる鬼達を「豆」ならぬ「おじゃめ」を投げて倒す、というものです。

ご覧ください皆様の熱い表情を！熱くなるあまり「鬼」と一緒に「福」を倒してしまう方もちらほら……（ちなみに「福」を倒すとマイナスポイントです）

こうして勝ち取った賞品は、また格別だと思います。本年度も月毎にレクリエーションプログラムを企画していきますので、皆様どんどん参加してください！賞品を獲得したら、きっと笑顔が訪れます！　（通所：岩崎）

サンフレンズ

平成23年度より老人会改め「サンフレンズ」として歩みだした地域交流会ですが、2月に菊陽町高齢者スポーツクラブの皆様、3月に菊陽町シルバーボランティア＆井口ボランティアの皆様に活動披露の場として御利用をして頂きました。それぞれ趣向を凝らした演舞・歌・体操等を披露してくださり、同年代の方の活き活きとした活動をご覧になったゲストの皆様からは、普段とはまた違う笑顔を拝見する事が出来ました。サンフレンズとして協力してくださった皆様、ありがとうございます！

本年度も活動披露の場に限らず、皆様のご希望に添った展開をしていきたいと考えております。ゲストの笑顔を共に引き出していきましょう！御連絡、お待ちしております。(通所：岩崎)

サンフレンズ募集中！

サンフレンズとは

- ★ 施設概要説明
- ★ 施設見学
- ★ 認知症予防プログラム
- ★ 転倒防止健康体操
- ★ レクリエーション
- ★ 嚥下について

…等を半日体験して頂きます。その他、皆様の発表や交流会等にもご利用ください。皆様のご相談に応じます。ご参加、職員一同お待ちしております！

お問い合わせ先　通所リハビリ担当　福田・岩崎
TEL ／ 096-232-5656　FAX ／ 096-232-5655